

ご入会お勧めのご挨拶

プロバスクラブ京都

プロバスクラブは、ロータリークラブが社会奉仕事業の一環として、退職者およびセミ退職者のために創った親睦団体で、義務として強制されない社会奉仕団体でもあります。1965年に英国で誕生しました。プロバスとは、Professional(専門職)のProとBusiness-man(実業家)のBusを合成した造語です。

世界各地のロータリークラブがスポンサーとなり設立され、英国、豪州、ニュージーランド、カナダを中心に4700クラブ以上、日本では110クラブ以上が活動しています。そのためシステムや活動がロータリークラブと類似していて、例えば「ロータリアン」に倣い、会員を「プロビアン」と称していますが、プロビアンは、原則として60歳以上もしくは65歳以上が対象で、独立自主の運営を基本に活動しているため、ロータリークラブと競合するクラブではありません。

プロバスクラブ京都は、京都西南ロータリークラブの提唱により2001年1月に設立されました。設立の趣旨として、会員は相互に親睦を図り、長年にわたって培ってきた豊かな経験を活かして活力のある高齢化社会を創出することに努め、ひいては社会に貢献することを目標に掲げています。

具体的には、月1回の例会に参加し、食事を共にしながら懇談し、識者の講演や会員それぞれの得意とされる分野のスピーチを聞くなど最小限の費用で楽しく運営しています。時には、社会奉仕活動や旅行とか各種の同好会活動に参加したりして人生100年時代を豊かに過ごせる環境が整っています。

ロータリークラブとの比較でプロバスクラブの大きな違いは、集団維持のための規則や奉仕の義務などは無く、豊かで穏やかに落ち着いてプロバスライフを楽しめる高齢者の特権を享受できることにあります。

京都では唯一の「プロバスクラブ京都」に対して、京都のロータリークラブは現在24クラブありますが、今のところロータリークラブ出身者や在籍中のプロビアンは少なく、高齢のロータリアンのご入会はもとよりプロバスの理念に共感いただけるロータリークラブとは縁のなかった方々にもお気軽にご入会くださいますようお願い申し上げます。